

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	49	開設後6年が経過し重度化している中、活動・休息の支援が日により個々異なることで、庭への散歩以上の外出の機会が減少している。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本人の思いを確認し、家族の同意を得ながら個別～少数での外出の機会を作る。</li> <li>・家族の協力を得ながら、共に楽しめる外出の機会を作る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・年間・月間等の予定に外出行事を位置づけ、実施に向けて取り組む。</li> <li>・本人・家族の希望に応じて有償も含む個別対応を検討し実施する。</li> </ul>	12ヶ月
2	19	日々のコミュニケーションはこまめに取っているが、家族の思いを聴く機会・方法をもっと多様に持つことで家族にとって言いにくいことを引き出す必要がある。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者満足度調査等、投書箱・口頭以外のコミュニケーションツールを作り、家族の思い・希望・要望等を聴く機会を作る。</li> <li>・家族とのコミュニケーションを充実させ、より強い信頼関係を構築する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・満足度調査(アンケート)を実施する。</li> <li>・家族会の発足を検討し、懇談会等家族が集える機会を設ける。</li> </ul>	6ヶ月
3	2 3 4	民生委員や地域の方に消防訓練や行事等への参加を呼び掛けて参加いただいているが、地域のコミュニティ・住民との交流や繋がりをより密に強くしたい。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当ホームの多目的ホールを地域住民の活動や地域交流の場として活用することで、地域社会へ貢献できる。</li> <li>・地域の行事やイベントに事業所として参加する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・社会福祉協議会や運営推進会議を通じた、地域住民・民生委員等とのコミュニケーションを密に取る。</li> <li>・社会福祉協議会・民生委員・地域住民等の催し等の会場として多目的ホールを活用する。</li> </ul>	12ヶ月
4	26 27	日々の記録は行っているが、ケアプランとの連動が不十分である。スタッフ個々がケアプランを理解し、ケアプランを意識してケアを実践し、記録ができるシステムを検討する必要がある。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・記録方法・帳票の検討。</li> <li>・スタッフがケアプランのPDCAと密接に関わることでよりケアプランの理解を深め、ケアの実践と記録ができるようにする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・モニタリング方法を再考することで、ケアスタッフが日々の記録の中でケアプランに沿ったケアの実施記録を残せる方法を検討する。</li> </ul>	12ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。